



2004年6月中間期 決算説明資料



GLOBAL-DINING INC.

株式会社グローバルダイニング (7625)

2004年6月中間期 決算報告

注意事項

本資料における将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。

本資料中の記載金額については、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

This document contains forward-looking statements which represent the Company's expectations or beliefs concerning future events. The Company's actual results could differ materially from those stated or implied in the

forward-looking statements herein.

GLOBAL-DINING INC.

損益計算書の概要

単体

(単位:百万円)

	2004年6月		予算		差異		2003年6月		2004 vs 2003	
売上高	6,416	100.0%	6,445	100.0%	29	-0.5%	6,045	100.0%	371	6.1%
売上原価	5,716	89.1%	5,849	90.8%	133	-2.3%	5,645	93.4%	71	1.3%
材料費	1,765	27.5%	1,808	28.1%	43	-2.4%	1,692	28.0%	73	4.3%
労務費	1,988	31.0%	1,981	30.7%	7	0.3%	1,910	31.6%	78	4.1%
経費	1,963	30.6%	2,060	32.0%	97	-4.7%	2,042	33.8%	79	-3.9%
売上総利益	700	10.9%	597	9.3%	103	17.3%	400	6.6%	300	75.0%
販管費	434	6.8%	458	7.1%	24	-5.2%	387	6.4%	47	12.1%
営業利益	265	4.1%	138	2.1%	127	92.0%	13	0.2%	252	-
経常利益	283	4.4%	103	1.6%	180	174.8%	22	0.4%	261	-
当期純利益	146	2.3%	51	0.8%	95	186.3%	24	0.4%	122	508.3%
EPS	20円92銭		7円40銭				3円46銭			

連結

	2004年6月		予算		差異		2003年6月		2004 vs 2003	
売上高	6,702	100.0%	6,729	100.0%	27	-0.4%	6,344	100.0%	358	5.6%
営業利益	267	4.0%	137	2.0%	130	94.9%	3	0.0%	270	-
経常利益	283	4.2%	102	1.5%	181	177.5%	6	0.1%	277	-
当期純利益	145	2.2%	51	0.8%	94	184.3%	8	0.1%	137	-
EPS	20円80銭		7円31銭				1円19銭			

- 売上高は当初計画しておりました新規出店時期が若干遅れ、予算比0.5%となりましたが、前年出店した大型店の寄与により前期比6.1%の成長
- 既存店売上高は依然厳しく予算を若干下回る
前期 2.6
- 経費は減価償却費、家賃、水道光熱費の縮小により予算比 4.7%、前期比 3.9%
- 経常利益は予算比180百万円、前期比261百万円、為替差益25百万円影響

出店年度別業績の比較(単体)

(単位 :百万円)

2004年度実績

	合計 (47店)	
売上高	6,415	100.0%
(前期比%)	6.1%	
売上原価	5,716	89.1%
材料費	1,764	27.5%
労務費	1,988	31.0%
経費	1,963	30.6%
売上総利益	700	10.9%
(前期比)	300	

オープン年度

	2002年以前(38店)		2003年(6店)		2004年(1店)		その他(2店)	
売上高	5,356	100.0%	954	100.0%	5	100.0%	100	100.0%
(前期比%)	-4.2%		151.7%				33.8%	
売上原価	4,622	86.3%	936	98.1%	18	359.8%	140	139.2%
材料費	1,478	27.6%	263	27.6%	2	43.3%	21	21.2%
労務費	1,647	30.8%	295	30.9%	5	100.2%	41	40.7%
経費	1,497	28.0%	378	39.6%	11	216.3%	78	77.4%
売上総利益	734	13.7%	18	1.9%	12	-240.0%	40	-39.9%
(前期比)	22		366		12		33	

2003年度実績

	合計 (45店)	
売上高	6,045	100.0%
売上原価	5,645	93.4%
材料費	1,692	28.0%
労務費	1,910	31.6%
経費	2,042	33.8%
売上総利益	400	6.6%

	2002年以前(39店)		2003年(5店)		その他(1店)	
売上高	5,590	100.0%	379	100.0%	75	100.0%
売上原価	4,834	86.5%	727	191.8%	83	110.7%
材料費	1,568	28.1%	121	31.9%	2	2.7%
労務費	1,677	30.0%	198	52.2%	33	44.0%
経費	1,587	28.4%	407	107.4%	46	61.3%
売上総利益	756	13.5%	348	-91.8%	7	-9.3%

その他の数値は、ウェディング部門、デカダンス ドュ ショコラ 代官山店及び渋谷マークシティ店、ケーキ工場「ユジン ア ガトー」の合計値

2002年出店の「ダンシングモンキー」を2003年9月「カフェラ・ポエム骨董通り」に業態変更した際、2003年の新規出店扱いいたしました。

コンセプト別業績の比較 (単体)

(単位 :百万円)

2004年度実績

	合計 (47店舗)		ラ・ホィム (18店)		ゼスト (8店)		モンスーン (10店)		権八 (4店)		タワーズ (4店)		その他(3店)	
売上高	6,415	100.0%	2,035	100.0%	808	100.0%	1,570	100.0%	1,365	100.0%	531	100.0%	106	100.0%
(前期比%)	6.1%		13.0%		0.1%		-0.3%		18.7%		-5.9%		-27.3%	
既存店舗(前期比)	-2.6%		-3.4%		-6.2%		-4.5%		4.0%		-5.9%		50.3%	
売上原価	5,716	89.1%	1,761	86.6%	738	91.3%	1,371	87.3%	1,173	85.9%	515	96.9%	158	149.1%
材料費	1,764	27.5%	550	27.0%	212	26.3%	419	26.7%	401	29.4%	159	30.0%	23	22.1%
労務費	1,988	31.0%	623	30.6%	251	31.1%	477	30.4%	415	30.4%	175	33.0%	46	43.7%
経費	1,963	30.6%	588	28.9%	275	34.0%	475	30.3%	357	26.2%	180	33.9%	88	83.4%
売上総利益	700	10.9%	274	13.5%	70	8.7%	199	12.7%	193	14.1%	16	3.1%	52	-48.8%

2003年度実績

	合計 (45店舗)		ラ・ホィム (17店)		ゼスト (8店)		モンスーン (10店)		権八 (4店)		タワーズ (4店)		その他(2店)	
売上高	6,045	100.0%	1,801	100.0%	807	100.0%	1,574	100.0%	1,150	100.0%	564	100.0%	146	100.0%
売上原価	5,645	93.4%	1,632	90.6%	783	97.0%	1,433	91.0%	1,075	93.5%	535	94.9%	185	126.7%
材料費	1,692	28.0%	493	27.4%	222	27.5%	443	28.1%	334	29.0%	170	30.1%	28	19.2%
労務費	1,910	31.6%	556	30.9%	257	31.9%	479	30.4%	369	32.1%	180	31.9%	67	45.9%
経費	2,042	33.8%	583	32.4%	302	37.4%	510	32.4%	370	32.2%	185	32.8%	90	61.6%
売上総利益	400	6.6%	168	9.3%	24	3.0%	141	9.0%	75	6.5%	28	5.0%	38	-26.0%

その他の数値は、ウェディング部門、「デカダンス ドュ ショコラ」代官山店及び渋谷マークシティ店、ケーキ工場「ユジン ア ガトー」、新業態の「パスタジオ」成城店の合計値

2002年に出店した「ダンシングモンキー」は2003年9月に「カフェラ・ボエム骨董通り」に業態変更しました。

P / L概要 (子会社)

(単位 :千ドル)

➤ 売上高は前期比「ラ・ボエム」7.2%、「モンズーンカフェ」+12.4%で推移、子会社全体で+6%増加の264万ドル

	2004年6月	予想	差異	2003年6月	2004 vs 2003
売上高	2,643 100.0%	2,650 100.0%	7 -0.3%	2,494 100.0%	149 6.0%
営業利益	24 0.9%	11 -0.4%	35 -	139 -5.6%	163 -
経常利益	30 1.2%	10 -0.4%	40 -	131 -5.3%	161 -
当期純利益	18 0.7%	15 -0.6%	33 -	132 -5.3%	150 -
換算レート	108円 43銭	107円 13銭		119円 80銭	

連結 B / S、C / F 概要

連結 B / S

(単位 :百万円)

	2004年6月	2003年6月	前期比%
流動資産	3,516 29.9%	3,723 29.6%	94.4%
現預金	2,820	3,030	93.1%
固定資産	8,257 70.1%	8,865 70.4%	93.1%
有形固定資産	6,695	7,368	90.9%
総資産	11,773 100.0%	12,589 100.0%	93.5%
負債	5,592 47.5%	6,526 51.8%	85.7%
借入金、社債	4,141	5,277	78.5%
株主資本	6,180 52.5%	6,063 48.2%	101.9%
負債・資本合計	11,773 120.0%	12,589 128.4%	93.5%

➤ 新規出店規模が前期に比べ下回り、有形固定資産が減少

連結 C / F

(単位 :百万円)

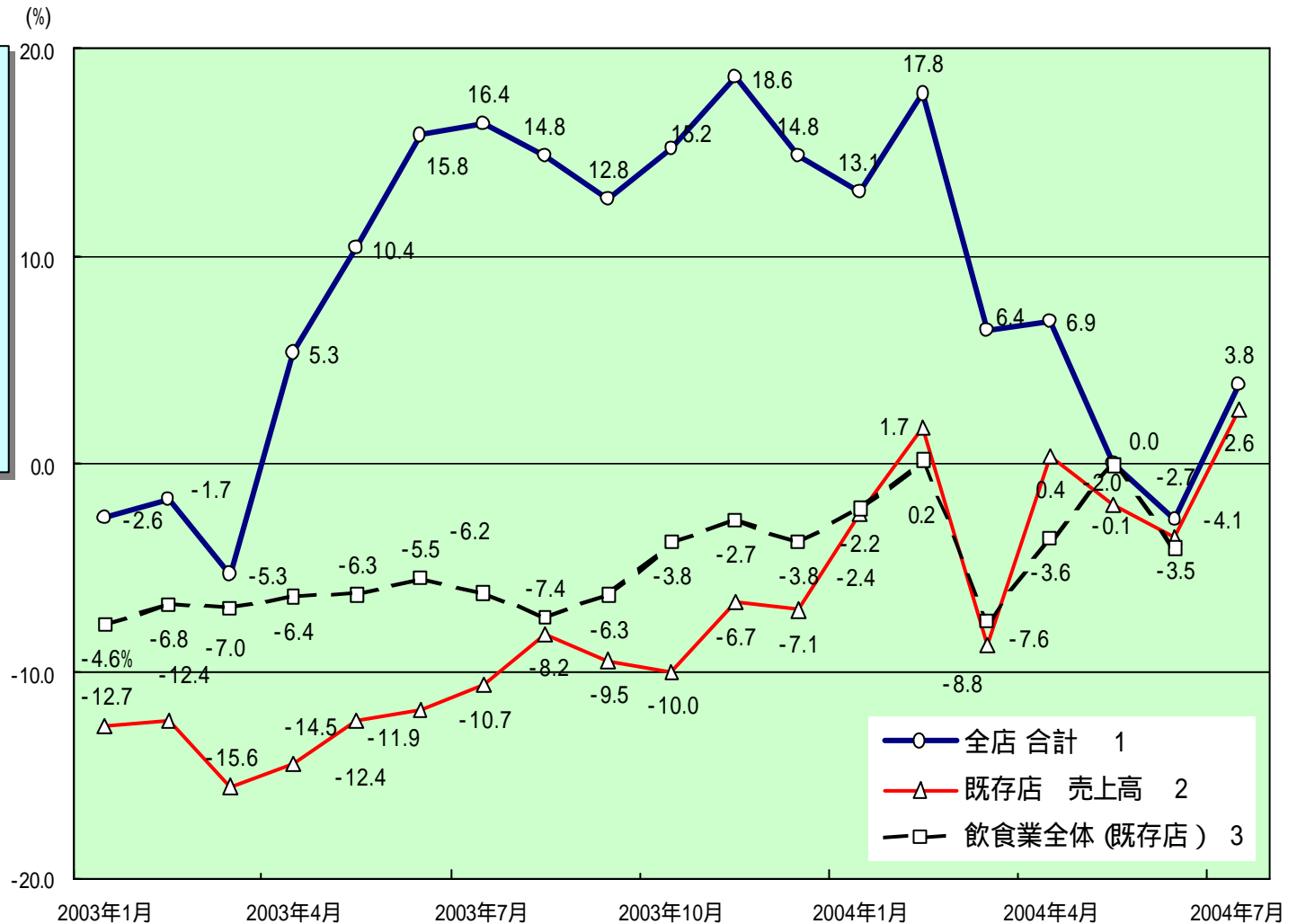
	2004年6月	2003年6月	増減
営業キャッシュ・フロー	481	510	29
投資キャッシュ・フロー	49	30	19
財務キャッシュ・フロー	310	720	410
現金・同等物の増減	122	240	362
期首現金残高	1,486	1,729	
期末現金残高	1,608	1,489	

➤ 財務キャッシュ・フローは前期比4億10百万円増加。新規出店を見込み、短期借入金で5億円調達

月次売上高推移 (単体)

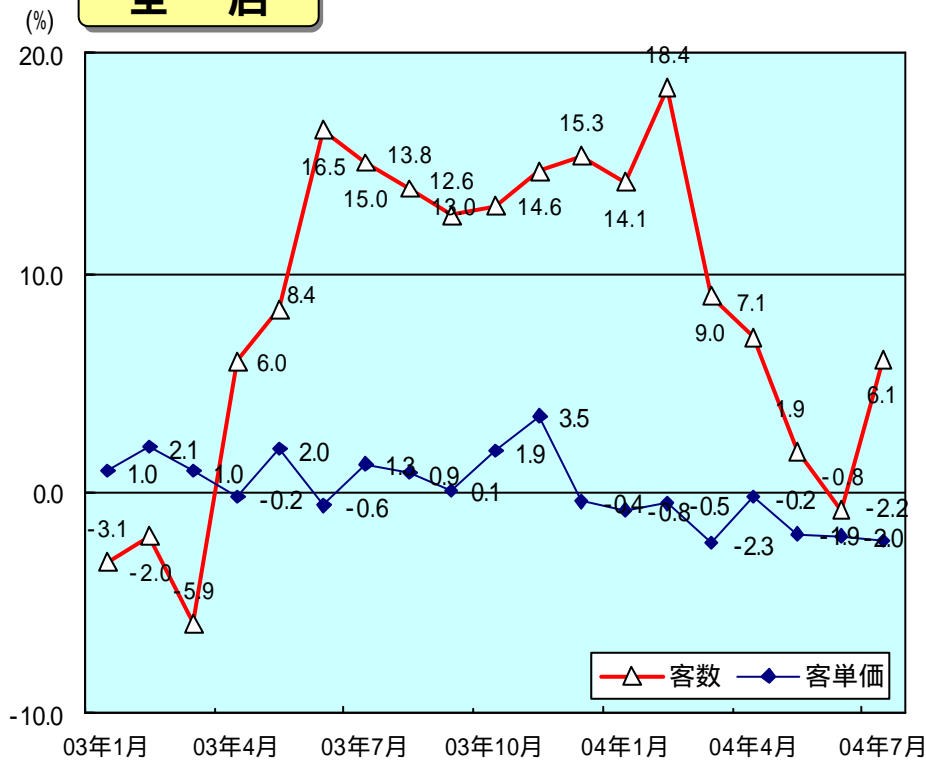
➤ 2003年6月から
2004年4月まで
の10ヶ月間、新
規出店を控える
 ➤ 飲食業全体、当
社とも売上高の
前年割れ底打ち

1. ウェディング部門は除く
2. 既存店は開店後13ヵ月経過した店舗
3. 飲食業全体は、日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」のデータを使用

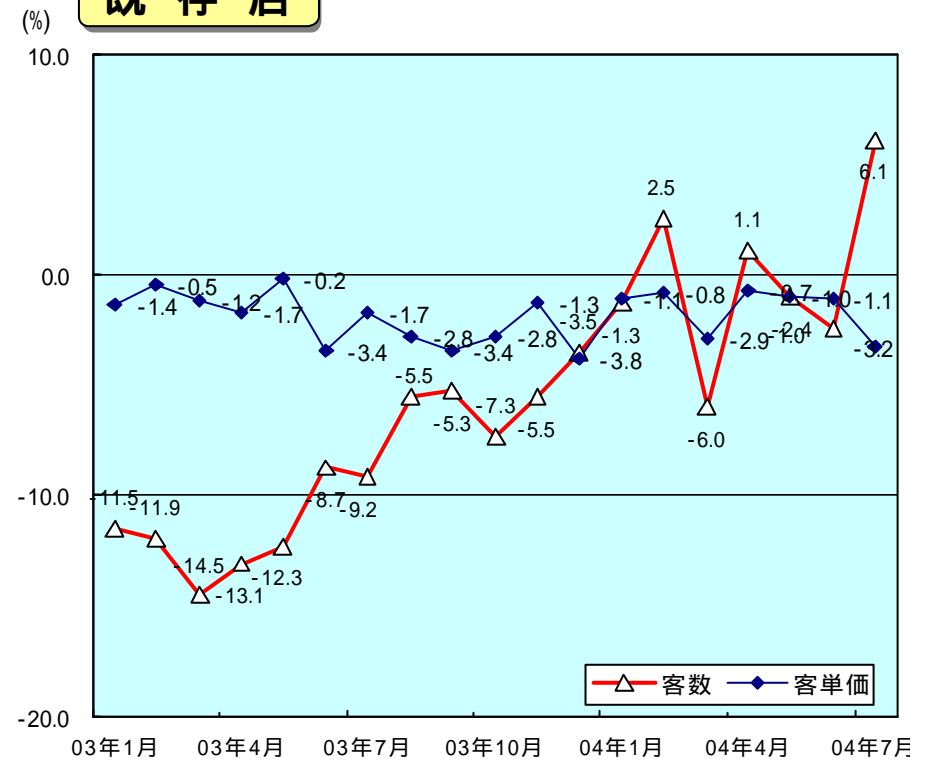


客数と客単価の推移 (単体)

全 店



既 存 店



当中間期前期比 : 客数 +7.5%、客単価 1.3%

当中間期前期比 : 客数 1.3%、客単価 1.3%

➤ 全店ベースでは、昨年新規出店した5店舗が客数の増減に5月まで影響

2004年12月期予算

(単位 :百万円)

- 売上高は4.0%の増加を見込む。既存店売上高は前期比1.7% (下期前期比 1.0%)
- 下期の新規出店は12店舗出店予定。投資額13億円、売上高250百万円見込む。出店費用を含む損益は 240百万円
- 販管費の増加のうち94百万円は労務費
- 為替レートは中間期末と同水準で見込む
- 子会社は来期の新規出店に伴い開店準備費用を含め14百万円の赤字を見込む

単 体	2004年12期予算		2003年実績		実績 vs 予算	
売上高	13,411	100.0%	12,900	100.0%	511	4.0%
売上原価	12,036	89.8%	11,661	90.4%	375	3.2%
材料費	3,688	27.5%	3,564	27.6%	124	3.5%
労務費	4,106	30.6%	3,997	31.0%	109	2.7%
経費	4,242	31.6%	4,099	31.8%	143	3.5%
売上総利益	1,375	10.3%	1,238	9.6%	137	11.1%
販管費	913	6.8%	779	6.0%	134	17.2%
営業利益	462	3.4%	458	3.6%	4	0.9%
経常利益	442	3.3%	211	1.6%	231	109.5%
当期純利益	213	1.6%	118	0.9%	95	80.5%
EPS	30円45銭		17円00銭			

連 結	2004年12月期予算		2003年実績		実績 vs 予算	
売上高	14,009	100.0%	13,446	100.0%	563	4.2%
営業利益	448	3.2%	443	3.3%	5	1.0%
経常利益	433	3.1%	196	1.5%	237	120.5%
当期純利益	209	1.5%	104	0.8%	105	100.2%
EPS	29円88銭		14円92銭			

事業活動報告

2004年上期のレビュー

外食産業の現況

- 既存店ベースの前年売上実績割れの底打ち
- BSE発生による米国産牛肉の輸入停止や鳥インフルエンザの問題
- 個人消費の低迷

当社の上期の取組み

- 品質、サービスの一層の強化
- 新業態の立ち上げ
- 教育のより一層の充実（トップマネジメントの育成）
- 新インセンティブシステム制度の構築
- 管理レベルの向上

2004年下期の課題と取組み

1. 品質、サービスの一層の強化 既存ブランドの安定成長の実現

- 商品の改善、新商品、季節メニューの投入
- 生産者に直結した高品質で安全な食材の調達により 長期的な競争力の維持
- デイナーブランド価値の向上を図るため、原点に立ち返り、専門性をより深く掘り下げる

2. 新業態の立ち上げ

将来に渡り持続的な成長を実現することを目的に
より大きなマーケットに進出するため

- メニューの精査、絞り込みを行い、よりシンプルなオペレーションを実現
- 徹底した「高品質」と「安全性」を追求し、競争力の強化を図る
- イタリアンレストラン「カフェ ラボエム」から、パスタ専門店「パスタジオ」開発
2004年6月、世田谷区成城にオープンしたのを皮切りに、年内計8店舗出店予定
その他の既存業態からも第2ブランドを順次開発出店予定

2004年下期の課題と取組み

3.教育のより一層の充実 人材の強化 (有能な人材の定着化)

- 技能に着目したスペシャリスト社員制度の確立
パーティーマネージャーの歩合制度の確立
- 女性が店長、チーフを目指せる環境作り
- 具体的業務のより精緻な教育
- シニアマネジメント育成プログラムの構築

4.商品企画管理の強化

2004年下期から「商品企画室」を「商品企画管理室」に組織変更

- 品質の安定性、メニュー数、仕事の効率のバランスを図る
- 外食のサプライチェーンの実現に向け、食材調達、生産管理、販売などの情報を一元管理

出店予定 (契約済)

国内

	店舗名	所在地	面積	投資予定額	月間売上見込
2004年8月	モンスーンカフェ 自由が丘	目黒区自由が丘	約60坪	97百万円	12百万円
	パスタジオ 代々木上原	渋谷区上原	約25坪	35百万円	4百万円
2004年9月	とりや権八 あざみ野	横浜市青葉区	約65坪	102百万円	13百万円
	パスタジオ あざみ野	横浜市青葉区	約60坪	83百万円	7百万円
2004年10月	パスタジオ センター南	横浜市都筑区	約30坪	39百万円	4百万円
	パスタジオ 赤坂	港区赤坂	約30坪	42百万円	6百万円
2004年11月	とりや権八 国立	国立市	約80坪	118百万円	13百万円
	カフェ ラ・ボエム 自由が丘	目黒区自由が丘	約85坪	136百万円	20百万円
2004年12月	フードコロシウム (仮称)	沖縄県那覇市	約430坪 +テラス約200坪	623百万円	50百万円

上記のほか、3店舗 (新業態パスタジオ含む) の出店を見込んでおります。

「とりや権八」は地鶏の串焼きをメインとした鶏料理を専門とする新業態であります。

「フードコロシウム」(仮称) は平成16年12月プレオープン予定の国内初の空港外免税店 “DFS GALLERIA OKINAWA” 内に出店いたします。これは既存ブランドからセレクトした商品を中心に提供するフードコートであります。

海外

2005年2月 権八 Beverly Hills 米国カリフォルニア州 約370坪 1,100万ドル

GLOBAL-DINING **INC.**